

東大阪モノづくり体験塾 第6回フォーラム アンケート結果 No.1 参加学生

ご参加者の分類	1. 感想	1.1. 理由をお聞かせください	2. 困ったこと・気になったことはありますか	3. 今後の取り組みへのご意見
参加学生	①大変良かった	発表する側としての経験になったのと、他の発表も聞けたので。たくさんの人の意見を聞けたからです。		社長さんなどの話を直に聞けると言うのが大きなところだと思うのでそこを強調すれば良いと思います。
参加学生	①大変良かった	社長さんに会社のことやこれからの就職したらどうなるかを聞いて詳しく教えてくれたからです。	就職すると仕事を色々な理由で続けられるか不安です。	自分に合っていると思う仕事を絞り出して見つけていけたらいいなと思いました。
参加学生	①大変良かった	色々な社長さんや、企業の方の説明を聞いてとても自分の将来の事も考えようと思え、話すのが苦手だったけど、今回の発表で少しだけ自信が持ててよかったからです。		学校でも知られやすいように広報をたくさんする。
参加学生	①大変良かった	こうやって学校以外の場で何かを発表するというのが初めてだったので少し緊張したけど。前に立って話すということを体験できて良い経験になったと思ったので良かったです。	もう一度参加したい、来年もやりたいけど参加できますか？	色々な社長さんに就職での悩みを聞いてもらえたり、色々な意見が聞けるのをもっと出したらいいかなと思った。
参加学生	②良かった	自分が想像していたものとは違う体験ができて色々学べた。企業側も学生側もはじめてのこととまどった部分も多かったが、それを乗り越えたことが自分の成長につながったと思う。	社長など一部の人にはモノづくり体験塾のことが伝わっていたが、中には知らない人もいて学生の扱いに少し困らせてしまったと感じた。もう少し、体験期間に余裕を持てればよかった。	はじめ、モノづくり体験塾に対して固いイメージがあった。もう少し気楽に企業を知れるような紹介イベント的なものがあればいいのかも知れない。

4. 「体験塾」を通しての感想

すごく自信と言うか勇気をもらいました。動かないことには変化がない、それが失敗してもそれはそれで経験となる。そして職の決め方などは人それぞれ違うからとにかく今は自分の目の前にあることに全力で取り組んでいくことが大切だと思いました。

色々な企業や東大阪の魅力が分かりました。

社長さん方が、自分が悩んでいることに対して言ってくれたことをちゃんと忘れず就職活動をやっていけば自分的には実社会に生かされると思う。

特に「楽しい」をどう人に提供するのかを学べたので、今後、社会を生きやすくするアイデアを社会に出てから色々と提案できる手助けになると思います。

東大阪モノづくり体験塾 第6回フォーラム アンケート結果 No.2 受入企業

ご参加者の分類	1. 感想	1.1. 理由をお聞かせください	2. 学生の行動で困ったこと・気になったことはございましたか	3. 今後の取り組みへのご意見
協力企業の皆様	①大変良かった	平素は産官学の連携活動として近畿大学様と活動させていただいておりますが、文芸学部デザイン学科の生徒さんに手づくり体験の学習にチャレンジしていただいた事で、ご本人の創造力の向上に貢献できたことが大変良かったと思います。		
協力企業の皆様	①大変良かった	インターンシップでもない。かといって単純な体験学習ではない。受け入れいただいている企業の社長、従業員の方々の、ものづくりに対する思いを肌で伝えられる貴重な取り組みだと思います。		日常での、教育や指導方法を整備しておくことが肝要と思った。
協力企業の皆様	①大変良かった	体験した後、学生が何を感じ学んだが知れたので、企業側としてもやりがいを感じた。	企業の企画する体験内容を理解して欲しい。	受入れ後の研修内容を充実させた方が良いなと反省しました。

4. 「体験塾」を通しての感想	5. 来年度以降のご協力について
実績を企業のSDG'sが普及することにも役立てていきたいと思えます。	①協力する
	①協力する
出会い、体験の場を増やす。最後の懇談会では、もっと学生が話す場を増やしてあげて欲しい。	①協力する

東大阪モノづくり体験塾 第6回フォーラム アンケート結果 No. 3 ご参加者（参加学生・受入企業以外）

ご参加者の分類	1. 感想	1.1. 理由をお聞かせください	2. 印象に残った発表-1	2.1. 理由をお聞かせください
ご参加の皆様	②良かった		大阪府立城東工科高等学校（日新技研、繁原製作所、excellant）	高校生のようになるべく若い世代に企業の魅力を発信し、体験による共感を得ていくことが、人材確保および育成に最も効果的なことだと思います。
ご参加の皆様	②良かった	企業、特に中小企業と学生の交流をつくる有意義なイベントだと思います。		申訳ないのですが、遅れて参加しましたので、個別の発表を十分に聞いていません。
ご参加の皆様	②良かった	東大阪市にある様々な中小企業について知れたから。	大阪府立城東工科高等学校（日新技研、繁原製作所、excellant）	同じ高校生として、身近に感じられる内容がいろいろとあったから。
ご参加の皆様	②良かった	学生がそれぞれの思いを持って参加されていて、企業で学んだことを自分の言葉で発表できた。	近畿大学文芸学部 芸術学科 立花 美咲(株式会社 盛光SCM)	体験したことから得たことで、モノづくりの見方が変わるほど充実していたのだと思う。

3. 印象に残った発表-2	3.1. 理由をお聞かせください	4. 気付きの機会	5. ご参加のきっかけ
近畿大学文芸学部 芸術学科 立花 美咲(株式会社 盛光SCM)	こーばへ行こう！を絡め、アートで表現するスタイルが新鮮でした。	私は大学教員ですが、あたりまえのように高校から大学に進学するのではなく、高卒で就業し、現場で業務を経験してから具体的目的を持ちあわせてた状態で大学に進学するという形がもっと増えてほしいと思っています。 日本有数の産業集積地である東大阪こそ、年齢やキャリアに関係なく、いつでも学び、いつでも働けるというフレキシブルなスタイルを実現できるのだと思いますし、期待しています。	関係者
		学生さんのプレゼン能力は高いと思いますが、先生のご指導などによる練習の成果なのでしょうか。	①メールマガジン
近畿大学文芸学部 文化デザイン学科 塩津 亜美(日本化線株式会社)	カラフルな自由に形を作る製品が印象に残ったから。	工場は機械だけでなく、人の手もたくさん加わることで、製品ができていくんだなということ。	東大阪市役所に置いてあったチラシ
大阪府立城東工科高等学校（日新技研、繁原製作所、excellant）	体験にあたり、企業とは何かということも深く考えて取り組んでいた。	若い学生にとって企業での体験は受けとめ方が大きいものであり、自分に合うのかや体験先企業の課題に向き合って取り組まれていた。貴重な体験で、本人にとって成長するためには絶好の機会になる。	その他

6. 「東大阪モノづくり体験塾」に対する期待	7.2. 所属
	モノづくり関係者, 学校関係者 (教職員)
<p>学生さんの率直な気持ちを聞き取る仕掛けがあれば、企業の方々も採用に向けた取り組みの参考になると思いますので、発表だけでなく、聴講者を増やして意見を聞いてみたいところです。</p>	行政関係者
	高校生
<p>学生が何を習得したいか事前に明確にすると、企業も応えようとして効果的になるのではないのでしょうか。</p>	モノづくり関係者

東大阪モノづくり体験塾 第6回フォーラム アンケート結果 No. 3 ご参加者（参加学生・受入企業以外）

ご参加者の分類	1. 感想	1.1. 理由をお聞かせください	2. 印象に残った発表-1	2.1. 理由をお聞かせください
ご参加の皆様	①大変良かった	<p>(城東工科高校の皆さん) 「探求」というキーワードから入って目の前の課題を解決することで幸せを見つけるという発表でした。企業は社会の課題を解決しながら社会を幸せにしているということ再認識させられました</p> <p>(近畿大学の立花さん) 社長の情熱が発表者の背景にみえました。会社の取引先(得意分野)を青と赤と見立て互いに手を取り合うアート作品は、立花さんの思いが良く表現されていたと思います。</p> <p>(近畿大学の塩津さん) カラーワイヤーの特徴(カラフル、自由自在に折り曲げ可能)を生かして創造性あふれる作品をみせていただきました。固定概念にとらわれず、自由な発想で今後も自身が興味を持てる取り組みを探して欲しいです。</p>	それぞれ特徴があり選ぶのは困難です。	
ご参加の皆様	①大変良かった	ものづくり、製造がどんな職場なのかを学生に学んでもらえた点	大阪府立城東工科高等学校（日新技研、繁原製作所、excellant）	学生が体験した企業に就職したいと言っていた点
ご参加の皆様	②良かった	学生、生徒たちの発表の場を作っていただき、ありがとうございました。体験することで多くの気づきが生まれたことが実感できました。これからも継続お願いします。	大阪府立城東工科高等学校（日新技研、繁原製作所、excellant）	
ご参加の皆様	②良かった	懇談会が良かった。直接社長さん達から色々な話を聞けて非常にタメになると感じます。	近畿大学文芸学部 芸術学科 立花 美咲(株式会社 盛光SCM)	ものづくり体験という趣旨を一番理解し発表できていたと感じます。プレゼン力も高く、聞いていて考えさせるところも多かったと思います。

3. 印象に残った発表-2	3.1. 理由をお聞かせください	4. 気付きの機会	5. ご参加のきっかけ
それぞれ特徴があり選ぶのは困難です。		高校生や大学生に東大阪市内の企業の良さを理解してもらえる。また、それを伝えることができる素晴らしい取組みだと再認識しました。	関係者
近畿大学文芸学部 芸術学科 立花 美咲(株式会社 盛光SCM)	アート作品を作ってもものづくりの体験をしていた点	このフォーラムを継続していかなければならないと思いました。	関係者
			関係者
			関係者

6. 「東大阪モノづくり体験塾」に対する期待	7.2. 所属
参加者を増やすこと。学生の体験発表会に終わらず、就職に結びつける取組にして欲しいです。	行政関係者
もっと多くの学生に体験してもらいたいと思いました。	モノづくり関係者
	学校関係者（教職員）
	行政関係者